

募集要項

見つけよう
夏の思い出



化学

グランプリ

2025



一次選考

7月21日 月・祝

二次選考

8月21日 木～23日 土

申込受付期間

4月1日 火～6月9日 月

参加費
無料

高校生(3年生相当)以下なら
どなたでも参加出来ます
(詳しくは参加資格をご覧ください)



主催 「夢・化学-21」委員会*1 / 日本化学会
後援 文部科学省*3 他

共催 科学技術振興機構 (JST)*2 / 高等学校文化連盟自然科学専門部 / 他
協賛 株式会社大塚製薬工場

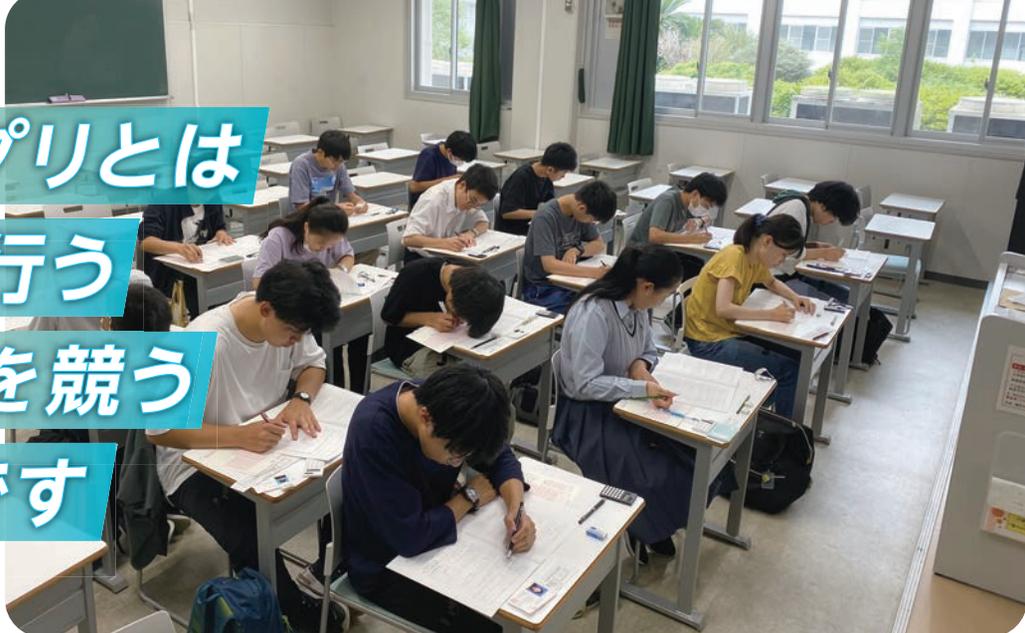


gp.csj.jp

*1 「夢・化学-21」委員会は「日本化学工業協会」「日本化学会」「新化学技術推進協会」「理工学部」の4団体で構成しています
*2 「化学グランプリ」の実施、ならびに「国際化学オリンピック」への派遣に際して、JSTの「国際科学技術コンテスト」の支援を受けています
*3 申請中

化学グランプリ | Q

化学グランプリとは 全国規模で行う 化学の実力を競う コンテストです



高校生(3年生相当)以下※ならどなたでも参加できる全国規模の化学コンテストです。化学グランプリは全国の会場で行われる一次選考(マークシート式試験)と、一次選考の成績上位者80名程度を対象に行われる二次選考(実験をともなう記述式試験)からなっています。二次選考は、2泊3日の合宿形式で行われます。

※ P.4「参加資格参照」



問題は難しい?

高校の教科書では扱わない内容もあります。見たことも無いような化学式や構造式が出てきて、びっくりするかもしれません。でも、諦めずにじっくりと取り組んでみてください。学校の試験を解くのとは違った「化学」が体験できるはずです。



一次選考では どんな問題がでるの?

一次選考はマークシート式試験です。無機化学、有機化学、物理化学の分野を中心に大問4題が出題されます。試験時間は150分です。



全然わからなかったら どうしよう

問題に取り組んだあと、皆さんに「化学の知識がこういう所に生かされているのか」とか、「教科書にあるような基礎的な事柄がこんなふうに応用されているのか」といった発見や感想を持ってもらえたら、というのが出題する人たちのねらいです。単に得点を競い合うだけではなく、参加した皆さんに化学の新しい一面を知ってもらえればと思います。



二次選考はどんな試験？

二次選考は2泊3日の合宿形式で行います。試験時間240分の間に実験をしつつレポートを完成させる試験です。参加者は実験についての注意事項の説明を受けた後、白衣と安全メガネを装着して試験を開始します。試験では、実験を行い、データを取り、考察してレポート形式にまとめて提出します。240分は長丁場ですが、実際に参加した生徒からはあっという間に時間が経ち時間が足りないとの感想がよく寄せられます。多くの参加者は夢中になって取り組んでいます。



実験はやったことがないから心配

二次選考では実験問題に取り組みますが、「手に負えないのでは」なんて心配はいりません。実験器具に馴染みがない多くの生徒が参加しています。テキストの指示通りに行えば、安全に実験を行うことができますのでご安心ください。

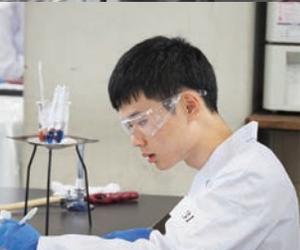
二次選考の試験以外では何をやるの？

試験が終わった後は、エクスカージョンや夕食を囲んで懇親会を行います。初めて顔を合わせる人がほとんどですが、皆さん活発に交流しています。試験の翌日は、結果発表があります。



国際化学オリンピック代表候補の選出について

翌年の国際化学オリンピック代表候補には、化学グランプリに参加した中学3年生、高校1年生、2年生の生徒と支部から推薦された生徒等から20名程度が選出されます。教科書配付や集合教育、2回の選抜試験を経て日本代表4名が選抜されることとなります。



化学グランプリ 2025 募集要項

参加費

参加費は無料です。ただし一次選考に参加する際の交通費は自己負担です。二次選考については合宿の宿泊代、食事代、新幹線・航空機等の旅費交通費は主催者規程により支給します。

* 主催者指定の方法・スケジュールで各地域から移動する場合があります。参加者都合での独自の方法・時間で移動する場合は自己負担となります。

参加資格

2025年4月時点で、高等学校3年生(中等教育学校・高等専門学校等)相当以下の生徒で20歳未満の者。ただし、国際化学オリンピック日本代表生徒ならびに同経験者は除きます。中学生以下も参加できます。年齢制限に下限はありませんが、二次選考は実験を行うため、試験監督者等の説明を理解し、器具等を安全に取り扱う能力が必要です。

申込方法

Webにてお申し込みください。

Webでの申込: <https://contest-kyotsu.com/>

申込受付期間

2025年4月1日(火)～6月9日(月)(23:59まで)

締切直前は、アクセスが集中するので余裕を持ってアクセスしてください。申込途中でも日付がかわった場合は受付できません。

※事務局サポートは6月9日(月)19:00で終了します。余裕をもって申し込みを行ってください。

個人・団体申込の違い

個人申込の場合は、各参加者に成績が開示されます。

団体申込の場合は、各参加者と団体申込責任者に成績が開示されます。他者への成績開示を望まない生徒は個人申込をしてください。

申込・参加にあたっての注意事項

- ◆ 個人申込は本人に限ります。
- ◆ 連絡先住所には二次選考選出通知を確実に受け取ることが出来る住所を書いてください。番地・マンション名・部屋番号等が抜けている場合、通知が届かないことがあります。
- ◆ 記載内容に不備、または、内容を確認できない場合は参加できません。

会場一覧

ブロック	会場名	会場校	所在地
北海道	北海道1	北海道大学工学部(札幌キャンパス)	北海道札幌市
	北海道2	旭川工業高等専門学校	北海道旭川市
	北海道3	室蘭工業大学	北海道室蘭市
	北海道4	北見工業大学	北海道北見市
	北海道5	北海道教育大学(釧路校)	北海道釧路市
	北海道6	北海道教育大学(函館校)	北海道函館市
東北	青森1	弘前大学理工学部(文京町キャンパス)	青森県弘前市
	青森2	八戸工業大学	青森県八戸市
	岩手1	岩手大学理工学部(上田キャンパス)	岩手県盛岡市
	岩手2	一関工業高等専門学校	岩手県一関市
	宮城	東北大学理学部(青葉山北キャンパス)	宮城県仙台市
	秋田	秋田大学教育文化学部(手形キャンパス)	秋田県秋田市
	山形1	山形大学理学部(白川キャンパス)	山形県山形市
	山形2	鶴岡工業高等専門学校	山形県鶴岡市
	福島1	福島工業高等専門学校専攻科棟	福島県いわき市
	福島2	日本大学工学部	福島県郡山市
	福島3	福島大学共生システム理工学類	福島県福島市
	関東	茨城	茨城大学(水戸キャンパス)
新潟		新潟薬科大学(新潟駅東キャンパス)	新潟県新潟市
群馬		群馬大学(桐生キャンパス)	群馬県桐生市
栃木		宇都宮大学(陽東キャンパス)	栃木県宇都宮市
千葉1		東邦大学(習志野キャンパス)	千葉県船橋市
千葉2		東京理科大学(野田キャンパス)	千葉県野田市
埼玉		埼玉大学	埼玉県さいたま市
東京1		日本大学理工学部(駿河台キャンパス) 工学院大学(新宿キャンパス)	東京都千代田区 東京都新宿区
東京2		東京農工大学(小金井キャンパス)	東京都小金井市
東京3		工学院大学(八王子キャンパス)	東京都八王子市
神奈川		慶應義塾大学(日吉キャンパス) 神奈川大学(横浜キャンパス)	神奈川県横浜市
山梨		山梨大学(甲府キャンパス)	山梨県甲府市
東海	岐阜	岐阜大学(柳戸キャンパス)	岐阜県岐阜市
	三重1	三重大学(上浜キャンパス)	三重県津市
	三重2	鈴鹿医療科学大学(白子キャンパス)	三重県鈴鹿市
	静岡1	静岡大学(静岡キャンパス)	静岡県静岡市

ブロック	会場名	会場校	所在地
東海	静岡2	静岡大学(浜松キャンパス)	静岡県浜松市
	長野1	信州大学(長野(教育)キャンパス)	長野県長野市
	長野2	信州大学(松本キャンパス)	長野県松本市
	愛知1	名城大学(八事キャンパス)	愛知県豊橋市
	愛知2	豊橋技術科学大学	愛知県豊橋市
近畿	富山	富山県立富山中部高等学校	富山県富山市
	石川	金沢大学(角間キャンパス)	石川県金沢市
	福井	福井大学(文京キャンパス)	福井県福井市
	滋賀	滋賀大学(大津サテライトプラザ)	滋賀県大津市
	京都	京都工芸繊維大学(松ヶ崎キャンパス)	京都府京都市
	奈良	奈良女子大学	奈良県奈良市
	大阪1	大阪星光学院高等学校	大阪府大阪市
	大阪2	大阪大学(豊中キャンパス)	大阪府豊中市
	和歌山	和歌山大学(栄谷キャンパス)	和歌山県和歌山市
	兵庫	神戸大学工学部(六甲台キャンパス)	兵庫県神戸市
中国・四国	鳥取	鳥取大学工学部(湖山キャンパス)	鳥取県鳥取市
	島根	島根大学(松江キャンパス)	島根県松江市
	岡山	岡山大学(津島キャンパス)	岡山県岡山市
	広島	TKPガーデンシティPREMIUM広島駅北口	広島県東区
	山口	山口大学(吉田キャンパス)	山口県山口市
	徳島	徳島大学(常三島キャンパス)	徳島県徳島市
	香川	香川大学教育学部	香川県高松市
	愛媛	愛媛大学(城北キャンパス)	愛媛県松山市
高知	高知大学(朝倉キャンパス)	高知県高知市	
九州	福岡1	福岡教育大学	福岡県宗像市
	福岡2	久留米工業高等専門学校	福岡県久留米市
	佐賀	佐賀大学(本庄キャンパス)	佐賀県佐賀市
	長崎	長崎大学(文教キャンパス)	長崎県長崎市
	熊本	崇城大学(池田キャンパス)	熊本県熊本市
	大分	大分大学(旦野原キャンパス)	大分県大分市
	宮崎	宮崎大学(木花キャンパス)	宮崎県宮崎市
	鹿児島	鹿児島大学(郡元キャンパス)	鹿児島県鹿児島市
	沖縄	琉球大学(千原キャンパス)	沖縄県中頭郡

※東京1と神奈川は会場となる学校の指定はできません。
 ※会場の定員に達した場合は、別会場に振り分けられる場合があります。
 ※会場は変更する可能性があります。

目指せ！国際的化学者へ

ドジャーズの大谷選手が異次元の活躍を見せている。今や、スポーツのみならず、研究分野でも個々の能力が大きな要素を占める時代になっている。

現在、日本化学会では、中学生から大学院生までのシームレスな若手育成事業の実現化を目指し、尖った才能や出る杭を大いに伸ばす試みに取り組んでいる。すなわち、化学グランプリで表彰された中高生を対象に、世界で活躍できる次世代のリーダー型化学者育成のため、大学から大学院博士課程における支援プログラムを新たに設立しつつある。皆さんの挑戦を積極的に支援することにより、近い将来、この中からノーベル賞を勝ち取る逸材が現れることを願っている。

化学(Chemistry)は、物(物質)を扱う学問である。そのため製造業では半分近く化学が関与しており、Central Scienceともいえる。次世代を担う化学者の育成を願って化学グランプリを開催しているので、是非多くの中高生に参加してもらいたい。



公益社団法人 日本化学会
会長
丸岡 啓二

化学グランプリ2024、青森高校3年生 大村陸駆さんが頂点に 青森県知事表敬訪問の様子を青森朝日放送がオンエア

青森県で初の大賞受賞者となった大村さんは、日本化学会特別賞も同時受賞。10月23日に青森県知事に受賞報告をした様子が、青森朝日放送のニュース番組で報道されました。(参照URL: <https://www.aba-net.com/news/news-128800.html>)



化学グランプリで実験に挑む大村さん



化学グランプリ・オリンピック委員会から表彰される大村さん

青森高校教諭
山口誠三先生の
メッセージ

優勝した大村君は、単なる知識の習得ではなく、「なぜそうなるのか」を深く考え、自らの手で答えを導き出す姿勢を買いました。

化学は暗記の学問ではなく、本質を探究する学問です。問題に直面したときこそが成長の機会です。未知の問いに挑み、論理的に思考する力を養うことで、大きな成果へとつながります。結果以上に、その過程にこそ価値があるのです。

自分の探究心を信じ、果敢に挑戦してください。みなさんの健闘を祈ります。

第56回 国際化学オリンピック サウジアラビア大会 参加体験記

2024年の国際化学オリンピックはサウジアラビアの首都リヤドで、7月21日から30日に開催されました。今回で56回目を迎え90の国と地域などから327名の生徒が参加して行われました。日本からは飯野拓人さん(筑波大学附属駒場高等学校3年)、大沼拓実さん(栄光学園高等学校3年)、斎藤健太さん(灘高等学校2年)、鈴木亜麻音さん(洗足学園高等学校3年)の4人が代表生徒として参加しました。各国の代表生徒は5時間ずつの実験課題と筆記試験に取り組み、化学の力を競い合い、大沼さんと斎藤さんが金メダルを、飯野さんと鈴木さんが銀メダルをそれぞれ受賞しました。



2つの試験以外の時間、生徒は国立博物館、伝統工芸研究所、アラブ馬センター、世界遺産見学、eスポーツ体験などさまざまなイベントを通し、各国の生徒との交流を楽しみました。大会期間中は、気温45℃の猛暑と湿度10%の乾燥と日本では体験できない気候でした。

帰国後は、文部科学省と経済産業省を表敬訪問しました。2024年は両大臣の都合がつかず、文科省では安江伸夫大臣政務官、経産省では製造産業局担当の浦田秀行審議官を訪ね日本代表の成績を報告しました。

国際化学オリンピックは、世界中の化学好きの同年代の人と知り合えたり、開催国の文化について体験できたりする貴重な機会です。一人でも多くの中高生に化学について興味をもってもらい、出場を目指してチャレンジしてほしいと思います。そして互いに競い合っ
て大きく伸びることによって、学術・産業界の牽引役が誕生していくことを期待しています。

島田 透 (弘前大学教育学部理科教育講座)

第56回国際化学オリンピック・サウジアラビア大会日本代表団：ヘッドメンター

世界には

いろいろな

国際化学コンクールが あります



「国際化学オリンピック (IChO)」は2024年リヤド大会が56回大会で、東ヨーロッパの3カ国で始まって発展した長い歴史のある国際大会です。参加国・地域数はまもなく100を超えるでしょう。国・地域を代表する生徒が競いあう場なので易しい試験ではありませんが、6ヶ月前に準備問題が公開され、「こういう分野の、こんな問題がでますよ」と伝えられます。難しいけれど「想定される」テーマの「あまり捻られていない」問題の試験です。

「国際化学オリンピック (IChO)」以外にも、国際化学コンクールと言える大会があります。ここでは2024年に視察をした大会を紹介しましょう。

1つ目は、「国際メンデレーエフ化学オリンピック (IMChO)」。

2024年深圳大会が第58回大会でIChOの先輩に当たる長い歴史の大会です。旧ソ連の国内大会で始まり、現在ブラジル、ベトナム、中国など30数カ国・地域が参加しています。このコンクールの特徴は試験問題が難しいことです。IChOが「シラバス」として出題項目を厳密に決めているのに対し、IMChOは特に範囲を定めず、前年までの参加者のレベルにもとづいて作題していると思われます。成績優秀者に無条件で入学資格を与える有力大学もあります。

2つ目は、「トルクメニスタン国際化学オリンピック」。

2024年の大会が第3回となる国際化学コンクールで、大学生の化学コンクールという点が特徴的です。高度な化学能力を有する人材の活躍が社会の至る所で必須となる現代、大学生のコンクールも増えていくと思われれます。

また、視察はしていませんが「バルト海国際化学オリンピック」はウェブ上で行われる大会です。特別の選考はなく誰でも参加できるという特徴があり、いくつかの段階にわけて実施されます。

上記以外にも世界にはいろいろな化学コンクールがあり、参加可能な大会はこれからも増えていくと思われれます。日本からも国際コンクールに参加できる機会が拡大されて、国際コンクールへの参加を通して若い世代のみなさんがいろいろな視点を獲得できるようになることを期待しています。



開け! 化学の扉

無数の出口が待っている

化学を学ぶとこんな仕事で活躍できる!



01

研究職 (大学・研究所等)



大学や研究所での研究職は、科学や技術に興味を持つ学生の皆さんにとって、とても魅力的なキャリアの一つです。これらの機関では、新しい知識を発見し、社会に貢献するための研究が日々行われています。例えば、化学や生物学、物理学といった基礎科学の分野では、最新の研究が進められ、新たな理論や技術が開発されています。研究職に就くことで、科学の最前線で活躍し、世界中の人々の生活を向上させる可能性のある発見や発明に貢献することができます。あなたの情熱と知識を活かして、未知の問題を解決し、人類の未来を拓く手助けができるのです。研究職での経験は、深遠で充実したキャリアとなることでしょう。

02

製造業界



製造業界とは、ものを作るためにさまざまな物質を使う仕事全般を指します。たとえば、衣類を作る繊維工業、紙を加工する仕事、石油を扱う工場、プラスチックやゴム製品を作る工場、そして金属を加工するところでも、化学の知識や技術がとても必要とされています。化学を学んでいると、こういった多くの選択肢があるのが魅力的ですよ。

03

製薬業界



製薬業界では、新しい薬を開発し、製造し、人々の健康に役立てることが日々行われています。化学の知識は、薬の原料を分析したり、製品の品質を維持するために不可欠です。製薬業界では、製薬会社・原薬会社・バイオテクノロジー企業など、多岐に渡る選択肢があります。これらの会社では、最新の科学技術を駆使して、病気に挑む新薬の研究開発や、製薬プロセスの改善に取り組んでいます。化学の知識を活かして、命を救う薬を生み出す手助けができる製薬業界で働くことは、とても充実した経験になるでしょう。あなたの化学の知識が、世界中の人々の健康と生活の質を向上させる一助となるのです。

04

化粧品業界



化粧品業界では、新しい化粧品を作るための研究が行われています。たとえば、コロイド化学や界面化学を使って、肌に優しい成分や新しい素材を考えたりします。コロイド化学は、物質がどうやって散らばるかを研究する分野で、化粧品のクリームやローションがどのように肌になじむかに関係しています。界面化学は、異なる物質が接するところでの反応を見つける研究で、化粧品の質感や伸びを良くするために使われています。もっと良い使い心地にするために、新しい技術も次々と開発しています。

最近ではこんな仕事も

公務員

YouTuber

サイエンスライター

コンサルタント

文化財の保存修復など

サイエンスコミュニケーター



●話題の研究や技術動向の情報を、いち早く手にすることができる機関誌

『化学と教育』のバックナンバーは日本化学会のサイトから

<https://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-education/>

●ご購入に関する問い合わせ先: kakyo@chemistry.or.jp



身の回りのものはすべて化学です

人類は今、科学技術の急速な進展や人口増に伴って地球規模でのいくつもの課題に直面しています。

2016年国連が発信した2030年までの達成目標SDGs (Sustainable Development Goals) 17項目のほとんどは、エネルギー・環境・資源問題から貧困、飢餓問題に至るまで、化学が主役で取り組むべき事柄です。化学は、新しい物質を創り

出すことを使命としています。物質の構造・機能を原子レベル、分子レベルで理解し、変換できる唯一の学問分野です。これらの資質を備えた若い人たちが育ってくれることを願っています。

(玉尾皓平 先生<国際化学オリンピック日本大会 (2021年) 理事長・元日本化学会会長>の言葉を引用)

化学は生活を豊かにすると共に、イノベーションを起こし未来を創る

身の回りには化学がいっぱい。化学を知ることにより、色々なことが理解出来ます。化学を楽しみましょう。

化学グランプリは、化学の実力を競う国内最高のイベントであり内容的には大学院レベル、あるいは最先端の内容も含まれているのが現状です。そのため化学グランプリは難しすぎるとの評判もありますが、実は一次選考においては基本的な予備知識として必要なのは教科書に書いてあるレベル(=大学入試レベル)です。

それ以上の内容に関してはリード文をつけ、解法のヒントを与えていたり、リード文の内に答えが書いてあったりします。その意味で科学的読解力テストともいえます。大学教員や高校教員がどのように考えているか、問題と解説を読めば理解が出来ると思います。通常の高校での学びにも役立つと思います。一次選考はマークシート方式です。しかも無料です。怖がらず少しでも化学に興味がある生徒さんには是非受験して欲しいと思っています。

実社会を支える化学産業

日本の化学産業は、健康で快適、便利な生活を支える製品・サービスを提供するだけでなく、経済成長と持続可能な社会の実現に向けて、さまざまな課題を解決するソリューションプロバイダーとして社会に広く貢献しています。

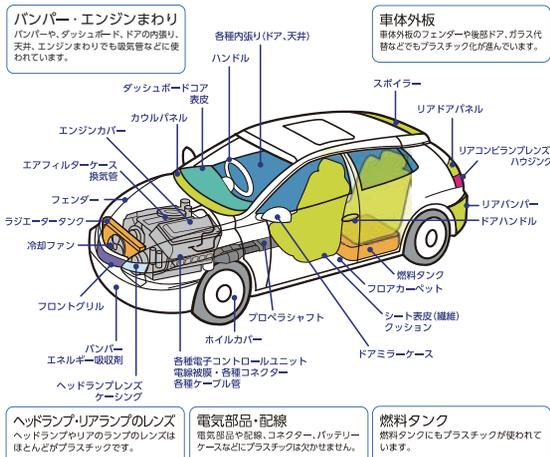
化学工業製品は、その代表であるプラスチックをはじめ、合成繊維などの衣料品、医薬品・農薬、自動車、航空機、建設材料など幅広く実社会を支え、社会の発展と福祉に必要な不可欠な役割を果たしています。

日本の化学工業の製造品出荷額は51兆円で、国内製造業において自動車に次いで第2位、付加価値額も18兆円で第2位

と、日本経済に大きく貢献しています。また、従業者数は96万人にのぼり、雇用の面においても国民の生活を支えています。(2022年)

化学産業は、時代や環境の変化に対応したイノベーションを創出しています。日本政府の2050年カーボンニュートラル宣言を受け、化学産業では、再生可能エネルギーへの転換をはじめ、廃プラスチックのリサイクルやCCU (CO₂の回収・利用)、人工光合成による炭素循環など、カーボンニュートラルの実現に寄与する技術開発とその社会実装のための取り組みを加速しています。

自動車に使われる主なプラスチック部品例



(株)ダイセル 大竹工場

参加申込・参加票・記載内容・結果通知の問合せ先

科学オリンピック共通事務局

〒192-0081 東京都八王子市横山町10-2 八王子SIAビル8F
株式会社教育ソフトウェア内 科学オリンピック共通事務局 化学グランプリ担当

TEL: **042-646-6220**

(受付時間(平日) 12:00～13:00、17:00～19:00)

E-mail: info@contest-kyotsu.com

過去問題

Webにて過去問題を公開しています。

<https://gp.csj.jp/>



個人情報の取り扱いについて

〔化学グランプリ〕は「夢・化学-21」委員会および日本化学会（以下、「主催者」という）が主催しています。ご提供いただく個人情報は次のように取り扱います。申込者は、以下の内容について同意した上で申し込んでください。

1. 個人情報の収集目的について

化学グランプリにおいては、参加申込に際して提供された参加申込者本人およびその保護者に関する個人情報、ならびに化学グランプリの各段階において記録・撮影される写真等は主催者に登録され、本事業の円滑な運営を遂行するために使用するとともに、この事業に関連する各種広報のために利用させていただきます。また、公益社団法人日本化学会が企画運営する、化学普及活動事業に際しても登録情報を利用しご連絡させていただくこともございます。

2. 個人情報の第三者への提供・預託について

ご提供いただいた個人情報は化学グランプリの実施運営のため適切に管理いたします。個人情報は行事の運営と日本化学会支部表彰、公益社団法人日本化学会の化学普及活動事業に際して使用します。

試験成績は団体申込の場合は申込者（先生）の責任のもとで申込者に対し生徒の成績を開示します。申込者は生徒および保護者の了解を得て申込を行ってください。学校への成績開示を望まない場合は個人申込をしてください。学校へ成績開示した後について主催者は責を負いません。日本数学オリンピック、化学グランプリ、日本生物学オリンピック、物理チャレンジ、日本情報オリンピック、日本地学オリンピック、科学地理オリンピック日本選手権は、日本における「国際科学オリンピック」の一環として開催されています。国際科学オリンピック全体の普及を目的として、各オリンピックの主催機関

において本大会への学校別参加状況等（参加者個人を特定する情報を除く）を活用する場合がありますのであらかじめご承知置きください。

3. 個人情報の業務委託について

主催者は化学グランプリ事業の申込受付業務および受験業務の一部を株式会社教育ソフトウェアに業務委託しております。

4. 個人情報のご提供の任意性について

個人情報のご提供は任意ではありますが、必要な情報をご提供いただけない場合は、上記利用目的の遂行に支障が生じる可能性がありますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

5. 個人情報の管理者について

ご提供いただいた個人情報は以下の者が適正に管理致します。
公益社団法人日本化学会 常務理事 澤本 光男
公益社団法人日本化学会 部長 河瀬 裕介
公益社団法人日本化学会 職員 大倉 寛之

6. 個人情報に関する問合せについて

ご提供いただいた個人情報に関して、開示および開示の結果、当該情報が誤っている場合に訂正または削除の申出があった場合は速やかに対応いたします。

日本化学会 企画部 化学グランプリ担当 〒101-8307 東京都千代田区神田駿河台1-5

E-mail: grand-prix@chemistry.or.jp